




東新潟中学校 図書館活用推進校 実践発表

1



1 東新潟中学校の実態

(1) 図書館概要

- ・ 特別教室棟 1 階に所在し、第 1 図書館・第 2 図書館・司書室に分かれている。
- ・ 第 1 図書館と第 2 図書館はほぼ同じ面積であり、第 1 図書館には 7・8・9 類、第 2 図書館には 0～6 類の図書を置いている。

(2) 生徒の様子

- ・ 令和 5 年 11 月の「学校生活アンケート」から、読書を好きだと回答する生徒が多くいる一方、1 か月間に読書した本の冊数は少ないことがわかった。
- ・ 朝読書の時間に読書する本は、自分で買った本や学級文庫の本が多く、学校の図書館から借りた本を読む生徒は少ない。
- ・ 調べ学習のときには、本よりもタブレットを使って調べることが多い。

2

2 今年度の取組

(1)「読書センター」としての取組

- 季節・テーマに合わせた展示や本の紹介

七夕 ... 短冊を書く生徒参加型



大会前の時期に「部活動」のテーマ



3

- 図書委員会との連携

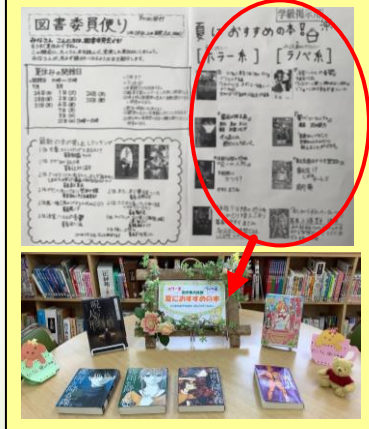
ビブリアバトルの開催

→ 図書委員の決勝進出者のバトルを見て、来館した生徒から投票してもらい、チャンプ本を決定した。



図書委員のおすすめ本紹介

→ 「図書委員便り」で紹介された本のコーナーを設置



4

●読書週間の開催（11月10日～24日）

「目指せ100%！全力朝読書」(委員会)

→生徒会キャンペーンで、朝読書開始時間に、朝読書を開始していた割合をクラスごとに出す。

1年	2年	3年	4年	5年
21	23	97	9	5
24	25	97	16	
21	24	88	9	5
18	25	96	5	
18	26	99	5	

2年	3年	4年	5年
28	27	100%	1
26	25	100%	
27	27	100%	1
25	24	100%	1
24	24	100%	1

昼の放送で「朗読」(委員会)

→朗読した本は、図書館のコーナーで紹介。



しおりコンクール(委員会)

→生徒からしおりデザインを募集し、投票してもらう。しおりは、希望者に抽選でプレゼントする。



おすすめ本紹介

→職員からのおすすめ本を紹介。誰が紹介したかは、紙をめくることでわかる。



5

(2)「学習センター」としての取組

●図書館を活用した授業実践①

《1年社会》「戦国時代」

「武士」「城」「合戦」などの観点から戦国時代を調べ、まとめ、発表する。



●**産量なる出稼・上洛を可能にした 諸信の経済力**
戦で無類の強さを見せた諸信は、内國の経営にも才能を持っていた。

●**軍ぶらし**
家や地帯の自然条件を生かした製法で、織物を質上に応じ、天然の漂白作用により汚れを落とし、色あざやかに仕上げ、布になやみやすさを生かす。

●**織物上生**
重要無形文化財で、ユネスコの無形文化遺産。青やから織られた糸を地帯で織りあげた上質な織物。

●**イヤバいエピソード**
①秀吉の招集に遅れたため死亡フラグが立つが、**死装束で謁見**をし、何とか回避
②一戦を奮闘したとしてまたもや死亡フラグが立つが、**金箔を貼った十字架**を行列に掲げ、再び死装束で謁見、回避成功
③江戸幕府2代将軍秀忠との約束を二日酔いですぼかす
④3代将軍家光の前で酔っ払い、**爆睡**

《3年社会》「二度の世界大戦と日本」

証言集や写真集などをもとに第二次世界大戦について調べ、発表し、戦争について考える。



6

●図書館を活用した授業実践②

《1年国語》「漢字の音訓」

漢和辞典で好きな漢字の音訓を調べる。



《特別支援学級 社会》

「多様性ってなんだろう」

絵本を読んで多様性についてまとめる。

図書館でなく教室で図書資料を使うことも...

《3年音楽》「和楽器の魅力を見つけよう」

琴や和太鼓などの和楽器について調べる。



7

(3)「情報センター」としての取組

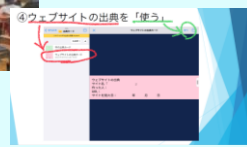
《1年国語》図書館利用オリエンテーション



進路コーナーの常設



「著作権」意識を育てるガイダンス



8

(4)小中連携事業としての取組

①東新潟中学校区の児童生徒の課題

レポート等を作成する際、本やタブレットを使ってまとめることが多いが、出典を明らかにせず、すべて自分の作品として発表する児童生徒が多い。

②小中連携事業のねらい

情報センターとして図書館は正しい情報活用能力の育成をすすめる必要がある。引用や参考資料を示す出典をつけないことは、著作権侵害という違法行為につながるため、将来を見据えて、小学校と連携して著作権意識を育てていく。

③小中連携事業の具体的な内容

- ・「著作権って何だろう？～情報活用能力を高めるために～」のポスター作成
- ・小中学校の教室、図書館にポスターを掲示
- ・自分の名前をつけて発表するレポート等の作品には必ず「出典カード」をつける。

9

作成した「著作権って何だろう？～情報活用能力を高めるために～」のポスター

著作権ってなんだろう？ —情報活用能力を高めるために—

こんなことないかな？
本やインターネットにある文章をそのまま写して感想文を書く。
調べたことをまとめるのに、図表やグラフ、写真などをそのままコピーしてレポートを作成する。

ちょっとまって！**本当にWMD?**
著作権ってなにのことがあるよ！

書きだつたかな？
みんなみんなみんな！

著作権とは

- 文章や音楽、絵などの作品を作った人(著作者)がもつ権利のこと。
- 適切に引用し、出典を示す場合を除いて、許可なくその作品を使ったり、変えたしたりは行けないというルールがある。

(引用:国語 六 創造力 光村図書出版)

引用とは

- 他人が書いたことや、本などに書かれていること(文章や絵)を、自分の話や文章の中で使うことです。
- 引用するときは、次のルールを守らなければなりません。

①文章はかぎ()をつけたり、本文より少し下げたりして、分かるようにしよう。

②元の言葉や文章、絵などをそのまま写さないよう。

③何から引用したのか、出典を示しよう。

(参考:国語 三 よろ出版) 光村図書出版)

出典とは

- 話や文章の中で、引用したり、参考にしたりした本や資料などのことです。

(参考:国語 四 下 おひろ出版) 光村図書出版)

「出典カード」を使ってみよう！

- ・文章の出典は、自分の作品の最後に書きます。
- ・図表やグラフ、絵や写真の出典はその資料の近くに書きます。

本の出典 … 書名/著者/作者/出版社/発行所/発行年 を書く

本の出典
書名「 》
著者・作者・編集者: 》
出版社・発行所: 》
発行年: 年

ウェブサイトの出典 … サイト名/サイトを作った人/URL/サイトを見た日 を書く

ウェブサイトの出典
サイト名「 》
作った人: 》
URL: 》
サイトを見た日: 年 月 日

「出典カード」は、ロイノートにあります。

図書館には、印刷した「出典カード」もあります。

自分の作品を作るときには、
丸写しするのではなく、自分の考えを書くことが大切です。

他人の考えを引用することで、自分の話や文章の内容を補うことができます。

東新潟中学校、木戸小学校、浪船小学校、鏡口小学校 図書館教育委員会 (イラスト:出典書)

10

④小中連携事業の取組をすすめるための中学校での取組

全校一斉配信で著作権と「出典カード」の使い方のガイダンスを行い、全校生徒がどの教科・活動でも「出典カード」を利用できるようにした。



タブレットでも、紙でも、出典がつけられるように、このような「出典カード」を用意しています。

本の出典
書名：『
著者・編集者：
出版社・発行所：
発行年： 年

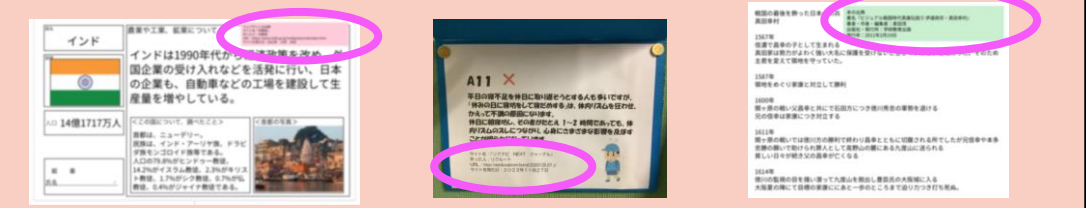
- タブレットの場合
ロイノート資料箱→学内共有→出典カード に入っています。
- 紙の場合
図書館に印刷した紙があります。

東新潟中学校を調べると、こんな出典カードになります。

ウェブサイトの出典
サイト名：新潟市立東新潟中学校
作った人：新潟市立東新潟中学校
URL：https://higoshinigo-jh.city-niigoto.jp/
サイトを見た日：2023年11月14日

出典カードは、どの教科でも
発表資料やレポートの最後に、必ずつけましょう。

生徒が実際に授業等で書いた「出典カード」入りの作品



11

3 今年度の取組の成果と課題

○成果

- ・「読書センター」として企画・紹介した本は、多くの生徒が興味をもち、貸し出しにつながった。
- ・「学習センター」の授業実践では、インターネット検索で自分の知りたい情報を知りたい方向から取り出す一面的な視点ではなく、本を利用することで多面的な視点から自分の考えをもつことができた。
- ・「情報センター」の役割と小中連携事業によって、生徒がすすんで「出典カード」をつける姿が見られ、生徒の著作権意識が高まったと感じる。同時に、職員の著作権意識の向上も見られた。

●課題

- ・貸し出し冊数を増やすために、生徒や職員の図書館利用を増やしたり、授業で図書利用や図書紹介をしたりする工夫がさらに必要である。
- ・「出典カード」については、著作権意識の向上が見られ効果があると感じているが、途上段階なため、継続して啓発していく必要がある。

12